



# KSK あまねだより

発行 神奈川県障害者定期刊行物協会  
222-0035 横浜市港北区鳥山町1752  
障害者スポーツ文化センター横浜ラポール3階  
横浜市車椅子の会内  
編集 あまね共同作業所  
239-0805 横須賀市舟倉1-12-1  
TEL 045-833-4035 FAX 046-833-4062  
2021年10月23日 第453号(頒価20円)



## 初釜気分を味わう-花びら餅-



年末から年始にかけてコロナの感染が収まり、このまま終息に向かうのかと期待していましたが、どっこいコロナは一筋縄ではいかず、新たなオミクロン株の出現で瞬く間に感染が拡大しています。昨日の横須賀市の感染者数は300名を超えています。マスクの着用・うがい・手洗い・三密を避ける等を確実に実行し、感染を予防していきたいと考えています。

あまねでは、従来事業所の垣根を超えての活動を実施してきましたが、コロナの感染拡大によって、各事業所毎にわくわくクラブを実施しています。今まで実施してきた華道・書道・美術・茶道を事業所毎に順番に実施しています。

1月28日に実施したわくわくクラブは、午前中はワークハウスあまねの仲間の方が午後はあまね作業所の1階・3階の仲間の方が茶道を楽しみました。毎回茶道は美味しいお菓子を頂けることが仲間も職員も楽しみです。今回は1月ということもあり茶道の初釜には必ず提供される「花びら餅」を作るように茶道担当の菅ヶ谷職員が準備してくれました。紅白の求肥に味噌餡、甘く煮た牛蒡を用意してくれ、職員に手伝ってもらいながら「花びら餅」を完成させ、「花びら餅」の由来を聴きながら、お抹茶を楽しみました。

茶道を習っている人にとっては、茶道始めである初釜には「花びら餅」は馴染み深いものですが、茶道に馴染みがない方にとっては珍しいものに映ったようです。季節を感じる事ができるほんの一時…コロナを忘れ、優雅な気分を感じることとなりました。(海原・記)

### 「これからの障がい者入所施設の在り方と県立施設の役割について」の ZOOMによるオンライン研修参加して

第2回目の研修会の際は、問題を提起する立場として参加しました。今回は異なる立場の方からの意見を聞かせていただく立場で研修会に参加させていただきました。感染の拡大で公共交通機関を利用することは控え、ZOOMによる参加となりました。

神奈川県知事が芹が谷やまゆり園の開所式の際に出した「当事者目線の障がい福祉実現宣言」の文面に対しては、県議会を始め多くの関係者が文言に対して意見が出されています。今回、この宣言文と共に、現在神奈川県が実施している「利用者目線の障がい福祉に係る将来展望委員会」での検討過程の議論に対して、それぞれの立場からの発言がありました。

「当事者目線の障がい福祉実現宣言」の文言に、「あなたは障がい者であるまえに、人間です。人間だから人間らしい扱いを受けるのは当然の権利です」「施設は終の棲家ではありません」と記載があります。下線を引いた部分に議会も、施設をはじめとする関係者、家族特に入所の施設を利用されている方のご家族は強い反発を覚えたようです。言葉尻をとらえてしまえば、私自身も違和感を覚えます。しかし、知事をはじめこの文案を作った県の担当者が、どのような意図でこの文面を作成したかも確認する必要があると思います。

今回、養護学校の教員の立場・相談支援事業所の立場・入所施設の家族、そして、今県立施設で長時間拘束が問題になっている「中井やまゆり園」の職員がそれぞれの立場から発言があり、特に今回中井やまゆり園の職員から、園内でも長時間拘束を改めるように努力されているという発言がありました。

県立施設の役割は、係わる立場で大きく異なると思います。しかし、私達支援者は、入所されている利用者の声を聴く努力と、その声を実現できるように支援の在り方を工夫していくことは少なくとも実施していかなければならないと強く感じました。

第2回目の知事と当事者との話し合いが下記の日程でZOOMで実施されます。関係者の話を聴くことも大事ですが、知事本人のそして利用者の声を是非聴いて欲しいと思います。

テーマ「自分の暮らしは、自分で決める—津久井やまゆり園事件は、もう起こらないの?」

日時 2022年2月7日 14時~16時 ZOOMウェヴナーを利用 500名 視聴可能

参加申し込みURL <https://forms.gle/hLojbdededzpSMR837> 申し込みは2/4まで



## 冬季物販・カレンダー販売にご協力いただきありがとうございました。

皆様にご協力をいただきました、冬季物販とカレンダー販売は

物販 459点

カレンダー 194点 (内仲間のうた関係128本)

お茶 35本

ふきん 42セット 売り上げは 872,060円でした。(昨年比-136,520)

\* 収益は利用者工賃と運営費に充当させていただきます。



## 賛助会にご協力をお願いします。

社会福祉法人あまねでは、利用者の方のニーズに対応し、事業の継続とより良い支援体制にしていくために、多くの方々に法人を理解いただき、賛助会員としてサポートをお願いしています。賛助会費は税額控除に対象になります。

お問い合わせは 046-833-4035迄

ふきん販売にご協力をお願いします

3枚1組 660円

ご注文はあまねまで 833-0723

資源回収ご協力ありがとうございます

12月実施分は18,484kg

奨励金は73,900円でした

次回日程は確認してください

## 2月の予定

2月11日(金) 資源回収(岩戸・池田町)

2月12日(土) 資源回収(舟倉・久比里・若宮台)

2月21日(月) わくわくクラブ

コロナウイルス拡大の影響で会議や仲間が楽しみにしているグループ・クラブ活動も当面中止になっています。元の状況に一日も早く戻れることを願っています。